

No. 0067

ツノツマミタケ

*Lysurus mokusin* Cibot f. *sinensis* (Lloyd) Kobayasi









- 子実体は棒状で先は尖り,高さ 5-6cm,基部には袋状のつぼがある.
- 頭部は 1.5-2.8cm,4 本の腕があり,くちばし状に先端で集合し,付着する;表面は横にしわ状の隆起があり,朱色.腕は太さ 0.4cm 以下;腕と腕の間にグレバが付着する;
- 柄部は 3-4×0.8-1.0cm 角柱状で,角は格子形の空洞状に隆起する;表面はしわ状もしくは空洞

状で,淡肌色;内部は空洞状となる;つばは白色～帯茶色,白色の菌糸束が1本ある.

●肉は脆く,悪臭がする.

●グレバは灰褐色～淡オリーブ色のち溶けて焦茶色,悪臭がする;表面はしわ状.

●胞子は円柱形～長楕円形,大きさ

採集日 2010年6月27日,2010年7月2日

採集場所 神戸市須磨区

採集環境 ソメイヨシノ,ネザサ樹下

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 KS0049